

開催日時 2009年7月13日(月) 15:00~17:00

開催場所 グランドプリンスホテル高輪 1F 福ノ間

出席者 東京羽田RC会長・幹事/東京大森RC会長/東京品川中央RC会長・幹事/東京田園調布RC会長・幹事/東京蒲田RC会長・幹事/東京田園調布緑RC幹事/東京大井RC幹事/東京港南RC会長/東京大崎RC幹事/東京京浜RC会長・幹事/東京マリーンRC会長・幹事/東京白金RC会長・幹事/東京高輪RC会長/東京品川RC会長・幹事
ガバナー補佐三橋七郎(東京大井RC)・高瀬敏夫(東京田園調布RC) /グループ幹事高野(東京大井RC)・石山(東京田園調布RC) 計26名

司 会 石山グループ幹事

15:00 **司会者** 開会を宣し、本日は式次第に基づき進行するが、本会の主目的は初顔合わせにあり、且つ2時間の会議の枠内に於ては各クラブの御意見を承る時間は無く、それは別途次回以降のグループ協議会にて行いたい旨の発言の後、審議に入った。

三橋ガバナー補佐・高瀬ガバナー補佐挨拶の後、司会者は高野グループ幹事を紹介した。

次いで東京羽田RCより順次東京品川RCまで14クラブの各会長・幹事の自己紹介が行われた。

その後三橋ガバナー補佐より、今年度の抱負について発表があった。

〈**発言要旨**〉 東京高輪RCの夜間例会は参考とすべき点がある。地区方針のCLP・会員増強の重要性、等々。高瀬ガバナー補佐も今年度の抱負を発表した。

〈**発言要旨**〉 CLPの欠点を挙げれば、委員会数の減少を招き結果、委員長等の人材養成の機会が少なくなる。ロータリーの空洞化と会員減少を憂う。地区のRYLA特に14才以下対象の活動を評価する、等々。

次いで、今年度の当グループ内IM開催に就き、その可否を高野グループ幹事より仮称B・8クラブに諮った。(仮称6グループはアンケート実施済)但し司会者より予め、今年度のIM開催に就いて、久瀧ガバナーの御意向は「どちらでも良い」との事であった旨を紹介した。本案に就いては多数のクラブより発言があった。

〈**発言要旨**〉 IM開催の目的は如何? 従来の如きIMであれば開催の必要性無し、等々。本案は仮称B・8クラブよりの回答は今週中に東京大井RC宛寄せる事。尚、仮称A・6クラブよりの回答は改めて東京田園調布RC宛寄せるも可とし、三橋・高瀬両ガバナー補佐がこれを検討し、結果を事務局経由にて各クラブ宛送る事と決した。

次いで司会者は、次回以降のグループ協議会開催予定案

1. 14クラブ合同は本日を含み、年度中・末の計3回。
2. 仮称A・6クラブ 仮称B・8クラブは各自適宜開催に就いて諮った。

〈**各クラブの発言要旨**〉 早めに開催日時を連絡されたい。2. の6・8クラブ各自開催は不要では? 1・2を同日、同場所にて行い、1をAMに2をPMに行うは如何? 等々。本案は開催日時・場所・議題を早めに連絡する事を含め…、

1. 14クラブ合同協議会を年度内にあと2回行い、
2. 6クラブ・8クラブの各個の協議会を行わない事と決した。

17:00 高野グループ幹事の閉会挨拶の後 散会した。

